

## 令和3年度3学期始業式（令和4年1月12日）

皆さん、おはようございます。

新年になって、もう10日以上経ちますが、最初なので、新年の挨拶をしたいと思います。「新年あけましておめでとうございます」。

少し長い冬休みでしたが、楽しく、そして、穏やかに過ごせましたか。3学期の始業式も、3年生だけですが、体育館で直接、皆さんの元気な姿や笑顔を見ながら話すことができ大変嬉しく思います。

さて、今年は、令和4年（2022年）です。そして、干支は寅です。

皆さんの中には、寅年の人は居ないと思いますが、実は、校長先生は、寅年生まれで、今年、年男です。なので、良い一年になればいいなあと思っています。

また、2022年の寅年は、少し難しいですが「壬寅(みずのえ・とら)」と言って、「成長」や「始まり」の年であると言われていしますので、皆さんも何かを始め、成長することができる一年になればと思います。

ところで、成長するためにも、また、何か始めるにしても、目標というものが大切になってきます。皆さんは、校長先生が2学期の終業式で話をした、「冬休みの課題」のことを覚えていますか。それは、「振り返り」と「目標決め」でした。

「一年の計は元旦にあり」という言葉もあるので、もう目標を決めた人もいると思います。年賀状に今年の目標を書いている人もいました。是非、自分で決めた、その目標を達成するための「努力」を続けてください。また、目標を達成するために、目標をいつも見えるところに飾っておくなど、目標を「見える化」することも大事ですので、自分なりに工夫をしてみてください。

まだ、目標が決まっていない人は、今から話すことを参考にして、目標を考えてみてください。それは、サッカー部が2月に静岡県で行われる全国大会に出場できるようになったことに関係することです。この全国大会出場という結果は、色々な試合の中で、みんなが「仲間を信じて任せる」ことができたのが大きかったのではと、校長先生は応援していて感じました。サッカーのようなチームゲームは、一人だけの力では試合に勝つことはできません。だからこそ、この「仲間を信じて任せる」ということがとても大切になります。この、任せる・任せられるということは、仕事をする上でもとても大切になってくることなので、卒業して働く3年生だけでなく、1年生、2年生も、何かを任せてもらえるようになることを自分の目標にしてみてもどうでしょうか。簡単なことでもいいので「これ、任せるね」と人から信頼されるような何か見つけて目標にしてみてください。

いよいよ、今日から3学期がスタートします。

3学期は、1年で一番寒い季節です。そして、今、オミクロン株によるコロナ感染も急激に増えていますが、今までと同じように、「マスク」「消毒」「手洗い」、そして、寒いですが空気の入替え「換気」をして、コロナの感染防止対策を徹底してください。

また、3学期は1月・2月・3月の3か月と一番短い学期ですが、1年間のまとめをする大切な学期です。特に、3年生は本校で過ごす最後の学期です。卒業式まで残り51日で、土日・休日が16日ありますので、学校に来る日は残り35日です。

一日一日、一瞬一瞬を大切に過ごしてほしいと思います。また、他の学年の皆さんは、自分を磨いて、1つ上の学年になるための準備をしっかりといきましょう。

これで、校長先生の話が終わります。